

旅客設備のにおい評価

【概要】

旅客設備の快適性向上の一環として、においについて、化学調査・微生物調査・意識調査から総合的に評価する手法の開発を行なっています。

化学調査および微生物調査の結果と、人の感覚によるにおいの評価を関連付けて、においに関する総合的な評価を実施します。

【特徴】

化学調査では、固相マイクロ抽出法(Solid phase microextraction: SPME)を応用した簡易な分析手法を開発し、駅構内などの微量なにおい物質を分析します。

微生物調査では、空気中の微生物を採取して微生物の種類を同定することにより、においの発生と微生物の関係を調査します。

意識調査では、モニター調査などによって人の感覚によるにおい評価を実施し、レーダーチャートで視覚化します。

【用途】

におい物質の種類や発生源を探索することで、効果的なにおい対策の検討ができます。

また、対策を実施した後の効果を評価することも可能です。

- 駅構内(トイレ・コンコースなど)の実態調査や改修計画に。
- 駅構内の商業施設利用の事前調査に。
- 旅客車内の実態調査や改修計画に。
- 各種旅客設備のメンテナンス計画に。



